

# 豪州・ニュージーラランド都市 坂本一彦

## 行政調査報告 村主武彦

全国市議会議長会主催による平成十五年度豪州・ニュージーラランド都市行政調査団は、平成十五年十月二十八日～十一月七日までの十一日間の行程でメルボルン（オーストラリア）、オークランド（ニュージーラランド）、シドニー（オーストラリア）の二カ国三都市を訪問し調査をした。この調査は、各都市における地方自治の行政施策の実情について認識を深めるとともに、訪問先関係者との交流や意見交換を通じ、相互理解のもと国際親善に寄与することを目的としている。



◎豪州  
十月二十九日(水)

メルボルン市フィッツロイ公園視察

●メルボルン市の概要  
人口三万四千百十二人（メルボルン都市圏・三百二十四万八千八百人）シドニーに次ぐオーストラリア第二の都市。ヴィクトリア州都であり、「英国より英国らしい街、文化と伝統の薫る街」と言われ、広大な緑地帯と街路樹に包まれ、政治・経済・文化の中心地である。

●フィッツロイ公園の概要

メルボルン市でも特に有名な公園で、年間約二百万人の国内外の観光客が訪れる。当公園では、市民が民間企業に公園管理を任せているのが特徴である。市内全体の公園面積は約七十七ヘクタールあり、そのうち当公園は約三十二ヘクタールの面積を占め、二十五名の職員で管理している。

十月三十日(木)

キングストン市議会訪問

●キングストン市の概要について  
当市における市長及び助役の権限と役割について、また市議会が住民を通じて政策決定する過程について説明を受ける。当市の市議会議員は七名（他市では五～十二名）で、「市における意思決定機関は市議会」とのこと。当市では十のビレッジ・コミュニティ（地域委員会）を設け、この委員会を通じて、地域住民の意見を反映できるような体制にしている。

●キングストン市の雨水処理対策について

メルボルン市近郊に位置し、ポートフィリップ湾に面する人口約十三万五千人の都市である。市南部に位置するポートフィリップ湾はレクリエーションの場としても市民にとって重要な場所であり、釣りやヨット等が楽しめる。雨水がウォー

ディアル川やバターソン川、その他たくさんの配水管等を通して同湾に注がれており、雨水の処理は当市にとって重要な問題であるとのこと。そのため当市を含む周辺地方自治体において「雨水管理プラン」を策定し、雨水処理対策を講じている。道路から流れ込む雨水についても管理している。また、車の整備工場から排出される洗剤等について管理貢献した会社への表彰制度を設けるなど雨水浄化のため努力している。すべてのきれいなポートフィリップ湾を取り戻すためである。

十月三十一日(金)

ヴィクトリア州緊急救命サービス (SEES) 訪問

●SEESの概要について  
前進は民間の防衛団という形で発足し、一九七五年にSEESの名称で組織化し、緊急時における様々な権限が与えられた。SEESは洪水・地震・嵐等緊急事態が起きた際に対応しており、職員七十名、ボランティア組織百四十五部隊（五千五百名超）で対応しており、医師や牧師、精神学者等が無給で活動している。二〇〇二年～三年にかけて約一万二千回出動している。

◎ニュージーラランド

十一月二日(日)～三日(月)

オークランド市・マヌカウ市訪問

●マヌカウ市の概要

オークランドの郊外住宅地として発展し、人口は約二十七万人（約十二万世帯）国内第三位の数で二十歳未満の若年層人口が約四〇％を占めており、移民の割合が多いのが特徴である。市政は市長と七つの区から選出された十九名の議員で運営される。市のモットーは「市民のための市民の政治」発展と進歩を目指して共に努力するである。

十一月四日(火)

オークランド市役所訪問

●オークランド市の概要  
ニュージーラランド最大の都市で人口は約三十五万四千人。商工業や海外貿易の中心地で国際空港も備える等、交通や物流の拠点として大きな役割を果たす近代都市である。

●オークランド市における行政改革について  
当市の行政機構は、市民の直接選挙により選出される市長、その配下に市長が任命する総務局長、さらにその配下に総務局長が雇用する一般職員がいる。その他市議会や地域住民が参加する市民委員会が行政に関与している。一九八九年の合併以降は各部門が減少され効率的になっている。



◎豪州

十一月五日(水)

財団法人自治体国際化協会シドニー事務所訪問

●シドニー市の概要  
人口約一万二千七百人であるが、都市圏域となると約三百八十二万一千四百人というオーストラリア最大の都市である。同国の経済・文化・商業の中心地として栄え、シドニー港は世界三大美港の一つである。

●自治体国際化協会シドニー事務所の役割

豪州及びニュージーラランドの地方自治制度を調査して日本の各自治体に紹介することが最も大きな職務であるが、日本の各公共団体関係者が豪州を訪問した際の支援等も行っている。